

千葉経大新聞

第47号
発行
千葉経済大学
千葉市稲毛区轟町
3-59-5 (〒263-0021)
TEL.043 (253) 9111(代)
FAX.043 (254) 6600
http://www.cku.ac.jp

地域経済博物館が博物館相当施設に指定されました



平成二十三年九月一日に本学の地域経済博物館が、千葉県教育委員会より、博物館相当施設に指定されました。博物館法では、いわゆる登録博物館といわれる正式な博物館の他、博物館に相当する施設を、都道府県教育委員会が、文部科学省令で定めるところにより指定することになっております。本学では、平成十九年六月に、千葉県教育委員会文化財課を訪ね、当時一階四階にあった地域経済資料室の相当施設化について相談し、二十一年八月に、再度同課に具体的な申請方法を伺い、アドバイスを受けました。その後、本年五月までの活

動実績により、申請後の査察を経て指定を受けることができました。これまで約四年かかったわけですが、これで本格的な博物館活動を行っていい施設として、公的に認められたこととなります。今後は、相当施設にふさわしい展示や普及活動に努力しなければなりません。また、学芸員課程の科目「博物館実習」が、登録博物館もしくは博物館相当施設において行われることが原則になってきたため、今まで県内各地の博物館に実習を依頼してきましたが、来年度からは、地域経済博物館での実習が可能になります。何よりも、地域の方々や学校に、本格的な博物館であること、全国的でも経済をテーマとした数少ない博物館であること、を理解してもらい、より多くの方に利用していただくことが大切だと考えています。



千葉経済大学就職情報交換会が開催されました

平成二十三年十月二〇日(木)に千葉スカイウィンドウズ東天紅にて「千葉経済大学・千葉経済短期大学部就職情報交換会」が開催されました。本学と短期大学部に関係の深い企業の方々五十六社、五十八名を招き、本学の教育や就職指導に対する理解を深めて頂くために開催しているものです。



書評 『佐久間惣治郎伝』 佐々木久夫 著 行政書士 太田 淳

戦前、千葉県唯一の女子商業学校を創設した佐久間惣治郎は、その建学の精神を「片手に論語、片手に算盤」と標榜し、この学校に入学すれば、人間としての徳性と、女性が自活できる実務を身につけることができるとした。

当時の女子教育の主流が良妻賢母を目指すものだっただけに、この学校の人気は目を瞠るくらいのもので、志願者も次第に増えていったと伝えられる。戦後、この高等学校に男子部が加えられ、次いで千葉経済短期大学、さらに千葉経済大学が新



ところで今日、志望する大学などを決めるとき偏差値を意識することがあっても、その学校の建学の精神とか理念に触れて学校を選ぶということはあまりないように思われる。自分の実力に見合った偏差値の学校を選び、自分の実力でクリアできそうな最も高い偏差値の学校への合格を願うといったことが一般的ではないのだろうか。私立大学にはそれぞれに、拠って立つ建学の精神があるにもかかわらず、そういった大学の建学の精神や理念を知って入学を志す受験生は、どの学校でも少数派に属する。

オープンキャンパス実施報告

五月からはじまった今年のオープンキャンパスも、十月十五日の回をもって、計八回無事終了いたしました。今年は東日本大震災の影響もあってか、オープンキャンパスの参加者数は、当初昨年と比べ落ち込むこともありましたが、夏休み中に近づくにつれて、昨年と同程度にまで回復しました。多くの高校生、保護者の方にご参加いただき、大変ありがたく思います。

オープンキャンパスは、全体での大学説明にはじまり、参加者の希望に沿って選べるプログラム(模擬授業、AO入試説明会、学内見学ツアー)へとすすみ、その後、学生食堂でランチを召し上がってもらうといった流れで進行していきます。

ランチ後には、課題・面接説明会と題した、AO入試の課題のポイントやAO入試・指定校推薦入試の面接について説明するプログラムが用意されています。このプログラムのなかでは、推薦入試の面接体験もおこなっております。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年からオープンキャンパススタッフは同好会として再組織化され、新たなスタートを切りました。スタッフメンバーは一年生から四年生までのすべての学年で構成されて

オープンキャンパススタッフ活動報告

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年からオープンキャンパススタッフは同好会として再組織化され、新たなスタートを切りました。スタッフメンバーは一年生から四年生までのすべての学年で構成されて

が、今年はこの面接体験に積極的に参加してくれる高校生が多くおり、意欲の高い受験生が期待できそうだと感じました。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。

今年も、千葉経済大学に興味をもってくださった、たくさんの方々が本学のオープンキャンパスに参加してくださいました。とても嬉しく思います。



平成23年度 全国大学博物館学講座協議会東日本部会大会・総会次第

—第1日目— 10月21日(金) 会場：千葉経済大学 2号館2階 2-201教室

次 第	時 間	詳 細
受 付	12:30~13:00	
総 会	13:00~14:00	(1) 日程説明 (2) 開会の辞 (3) 東日本部会会長校 挨拶 (4) 全国大学博物館学講座協議会委員長校 挨拶 (5) 千葉経済大学学長 挨拶 (6) 議長選出 (7) 議 事 ① 平成22年度事業報告 ② 平成22年度収支決算及び監査報告 ③ 平成23年度事業計画案 ④ 平成23年度予算案 ⑤ 平成23年度役員校選出 ⑥ その他 (8) 平成22年度研究助成の成果発表 (9) 平成23年度研究助成審査結果報告 (10) 閉会の辞
休 憩	14:00~14:10	休 憩
主旨説明 合同部会1	14:10~14:15 14:15~14:45	合同部会：テーマ 「大学における博物館学芸員養成課程改正と博物館行政」 千葉経済大学 教授 菅根 幸裕 「和洋女子大学におけるカリキュラム改訂」 講師：和洋女子大学 教授 駒見 和夫
合同部会2	14:45~15:15	「江戸川大学におけるカリキュラム改訂」 講師：江戸川大学 准教授 高橋 克
合同部会3	15:15~15:50	「博物館学芸員養成課程科目改正を博物館側から考える」 講師：松戸市立博物館 学芸員 山田 尚彦
合同部会4	16:00~16:35	(休 憩) 「行政的再編成下の博物館の状況—職員一人の博物館活動—」 講師：元千葉県立中央博物館大根分館 上席研究員 米谷 博
	16:35~17:00	総合討論
施設見学	17:00~17:40	1) 旧鉄道第一聯隊材料廠 (千葉県指定文化財 内部見学) 2) 千葉経済大学地域経済博物館
研 修 会	17:40~19:10	会場：エステリア

—第2日目— 10月22日(土) 見学研修

次 第	時 間	詳 細
見学研修会	9:00~14:30	集 合 総武線 西千葉駅北口前 ロータリー 内 容 ① 鉄道第一聯隊演習用トンネル 架橋演習用橋脚 ウインチ跡 荒木山 (千葉公園) ② 旧気球聯隊第二格納庫 (川光倉庫) ③ 日本大学理工学部科学技術史料センター

平成二十三年度 全国大学博物館学講座協議会 東日本部会大会が本学で開催されました

平成二十三年十月二十一日(金)、二十二日(土)の二日間にわたり、全国大学博物館学講座協議会東日本部会大会が本学にて開催されました。

東日本で学芸員養成課程が設置されている大学より、四十三大学、七十九人の参加がありました。

一日目は、総会に続き、「大学における博物館学芸員養成課程改正と博物館行政」をテーマに合同部会と題し、平成二十四年度における博物館法施行規則の一部改正に伴うカリキュラム改訂の対応について、大学側の対応とそれを受ける博物館側の対応について、再考を行いました。

合同部会終了後は、キャン



はかつて軍隊の町といわれたほど、多くの軍事施設が集積しており、本学の旧鉄道連隊材料廠煉瓦建築の他にも、多くの戦跡が残っています。今回それらの一部を見学することにより、施設建造に至った経緯や当時の社会情勢についての理解を深める場とすることができました。

「ガチンコ就活塾」を開催!

現在の雇用環境は厳しさを増す一方で、大学生の就職活動状況は苦戦を強いられ、このような状況において就職活動の成否を分ける要因のひとつが「事前準備」に



「ガチンコ就活塾」(於・千葉県南房総市)を開催しました。このガチンコ就活塾では、就職活動に必要な「履歴書の書き方」、「グループ・ワーク」、「店舗見学に必要な視点」、「個人面接練習」、「グループ・ディスカッション」、「論文の書き方」などについて一泊二日の合宿で学びました。全員で二十名の学生が参加し、学年を超えた協同作業や意見交換が行われ、実践的な練習を行うことができました。

今回のガチンコ就活塾では、就職活動に必要な視点や心構えを理解してもらうことが最大の目的でした。大切なことはここで学んだことを今後の就職活動にいかにか活かしていくかにあります。参加した学生は、自分の課題が分かったと思いますので、参加したことに満足せず、改善や進歩につなげてもらいたいと思います。



インターンシップに参加して

経済学科 三年 小曾根 一穂

私は八月二十二日〜二十六日の五日間、市原市にある三陽工業株式会社千葉西営業所でインターンシップを行いました。将来営業職に就きたいと考えており、営業職に就くには何か必要かを知ること、社会人として必要なマナーを、実際の仕事を通して学ぶことを目的に参加しました。

三陽工業株式会社は印刷事業、OA事業などを中心とする総合印刷会社です。具体的にはお客様から原稿を受け取り製作、校正、印刷、製本、納品、という仕事を行っています。

今回のインターンシップでは事務作業、新規飛び込み営業、既存顧客の営業同行、取材同行などを体験しました。その中で営業職について得たものは大きく分けて三つあります。一つ目はお客様を訪問す



るに当たり効率のよい道のりを覚えることです。一日に何十件もの営業に回るため、土地勘が必要だと感じました。二つ目は人柄です。笑顔、ポジティブ思考、話し上手などが重要で、お客様の気持ちが変わるようになります。業績も上がると教わりました。新規の飛び込み営業では、会ってこないお客様もありましたが、何度も訪問することが重要だと教わりました。三つ目は、幅広い知識や記憶力です。営業で様々な人と名刺交換をします。その人の仕事の内容や特徴などをきちんと覚え、失礼のないようにすることが大切ですと知りました。

今回のインターンシップではとても充実した毎日を送ることができ、心から感謝しています。普段は学ぶことのできない貴重な体験ができ、改

また、四年生の内定者も二名参加してくれ、実体験に基づき、より具体的に有意義なアドバイスをしてくれました。先輩から後輩へその思いを引き継ぎ、三年生以下が充実した就職活動をしてもらえることを願っています。

なお、本学では、学年を超えて参加する行事が少ないため、普段は接触することのない人達と共同作業や意見交換をできたことだけでも意義があったと思います。皆さんも就職活動における「事前準備」の必要性を理解し、それに向けた努力を惜しまずに充実した就職活動を行ってください。

民俗班

経済学科二年 岩本 優人

私たち民俗班は、千葉県御宿町において海女(海士)の生活について聞き取り調査を行った。

まず一日目では、岩和田地区において現役の海士の方にお話を伺った。その話をもとに漁業生産暦の作成を行った。ほかに、一日にアワビやサザエがどれだけ獲れるか、何時から海に潜っているか等仕事の様子について、ま

学芸員課程調査実習



た岩和田漁業組合の仕事全体について教えていただいた。二日目では、御宿地区の元海女の方からお話を伺った。彼女の体験談から漁業生産暦を作成したほか、現役時代の様子について教えていただいた。最後には御宿歴史民俗資料館を訪れた。そこには漁具や魚の様子を取った写真、歴史の出来事についての展示がなされており、その土地の歴史や文化についてうかがい知ることができた。

御宿町は古くからの漁村であり、住民の多くが海に潜っていたとのことである。だが最近では高齢化が進み、また昔と比べると漁獲高が激減しているとのことだ。これらにより、海女(海士)の人数も減ってきているというお話をいただいた。

歴史班

経済学科三年 岡本 渚

私たち歴史班は、石碑調査を行いました。調査対象の石碑は小野湖山翁絶筆碑。明治時代の漢詩人、小野湖山翁生涯最後の七言絶句の詩が刻まれています。その石碑は高い丘の上であり、作業はまず石碑の掃除から始まりました。石碑に付着した汚れは拓本を汚し、文字を正しく写せなくしてしまうためです。

二日目によりやく拓本を取る作業に入りました。和紙に固形墨を付けた道具で石碑の



文字が浮かび上がるように叩いていくのですが、私たちの拓本がすみ市郷土資料館に展示されると聞き、思わず手に力が入ってしまいそうになりました。

完成した拓本は研修の成果だと思わず誇らしく感じられ、自分たちの未熟さも滲んで見えるようでした。

今回の研修は、実際に学芸員の仕事の一端に触れることでその重要性和大変さを知り、学芸員課程の実習としてだけでなく、学生として様々なことを学べる場となりました。お世話になったすみ市郷土資料館の皆様と、諸先生方に厚く御礼申し上げます。

博物館館務実習を終えて

経済学科 四年 君島 直

私は、八月二十三日から九月二日のうち十日間、船橋市郷土資料館で博物館実習をさせて頂きました。

実習では、図書資料の整理、民俗資料調査カードの作成、文献資料の解説や分類、考古資料の洗浄や整理、企画展示をするための企画書の作成などを行いました。

三日目から民俗資料の取り扱いとして、資料調査カードの作成を行いました。まず、資料についた汚れを清掃し、略図を作成しました。その後、材質や用途を調べました。

最後に保存処理をするのですが、中には脆い物もあり、学芸員の方からの注意を守り丁寧に作業し、保存しました。

五日目からは、文献史料の取り扱いです。史料が入っている封筒に表題、年代、作成人、宛先人、形態が書いてあり、そこに書いてあることが、正しいかを別の史料を見ながら確認しました。史料の文中には読めない文字もあり、辞書を使って調べたり、学芸員の方に教えてもらった作業で、その時代の出来事や

背景を知ることができ、とても勉強になりました。

七日目からは、考古資料の取り扱いです。作業を始める前に、資料館で保管している縄文土器に触れました。私は、直に縄文土器に触れたことがなかったため、とても貴重な体験が出来ました。作業は、一般の方から資料館に寄贈いただいた土器などについて、その発掘した場所や点数などを一つ一つ確認していき、確認が終わったら、新しい袋に入れ直しました。また、汚れがひどい資料は壊さないように丁寧に水で汚れを落としました。

九日目からは企画展示の企画書の作成をしました。自分が観覧者として訪れた時に、

どのような展示だったら見たいか、ということを意識して企画書を作成しました。主題から内容、展示の配置までを考えました。展示の内容をどのようにしたら、観覧者に深い理解をもらうかを考えることで、充実した展示が出来ました。また、学芸員の方々の展示にかける思いや努力というのを知ることが出来ました。

これらの作業を通して、学芸員の業務内容も実に多様で展示物の知識だけではなく、いろいろな知識や能力が必要だとわかりました。

今回の実習では初めて行う作業もあり、戸惑いがありましたが、学校の授業ではできない作業や貴重な体験をする

ことが出来ました。また学芸員としてだけでなく、社会人としても通じるものも多くありました。実習で得た経験を自分の将来に活かしていきたいと思えます。



父母の会報

平成二十三年度会長就任の「挨拶」

父母の会 会長 村岡 洋一



まず、三月に発生した「東日本大震災」によって被災された父母の会会員・関係者の皆様方、そして、全ての被災者の方々に心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興を念願致します。なお、父母の会では大学と一体となり、被災された学生とご家族を支援する為、今年度大学授業料減免措置に合せて、父母の会会費の免除を総会において決定しております事をここに報告させていただきます。

菊花の候、皆様におかれましては、益々ご清栄の事とお慶び申し上げます。日頃より父母の会活動にご理解とご協力を賜り、役員・事務局一同、厚く御礼申し上げます。

このたび、五月の父母の会総会において、平成二十三年度会長にご推挙頂き、新たに就任する事となりました。前会長・椎名竹彦様には四周年に亘り、父母の会の運営・発展の為に尽力されました事を心より御礼申し上げます。本年も諸先輩方が築かれた成果を学び、父母の会活動に精一杯努めますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、我々を取り巻く環境は、世界に目を向ければギリシャ財政危機に端を発した欧州債務危機が世界金融市場の混迷を深め、世界的な社会不安を引き起こしており、日本に直接与える影響としては、為替レートの大変動により輸出産業に更に追い打ちをかけ、産業空洞化の加速が懸念されます。また、震災による雇用状況の変化も否定できず、学生と保護者の最大関心事である就職においても、非常に厳しい状況が続くものと思われまふ。このような時代に、人生設計を考え、自分の将来の目標を見据えて進路決定をしなければならぬ学生達は、本当に難しい現実に向き合っています。

父母の会では、ゼミ担当教員と保護者の個別面談、就職情報報告会、就職相談会を、大学との共催で年間活動を、計画に組み入れ、保護者と教職員が直接懇談して年々変化する教育環境と就職情勢を会員の皆様に的確に把握して頂くと共に、日頃の悩みや疑問を個別に聞いて頂く機会を設けております。本年度も春と秋に個別面談会を開催致しましたところ、多数のご参加を頂きました。父母の会の重要な役割の一つとして、大学と学生と保護者、そして保護者同士の繋がりを作る事であると思ひます。「百年に一度の不況」「千年に一度の大災害」といった大きな環境変化の中で、我々父母の会も、従来以上に大学と密接な関係を持ちながら、活動して参りたいと存じます。

千葉経済大学は、再来年の二〇一三年、学園創立八十年・大学開学二十五周年を迎えられます。会員各位におかれましては、大学の益々の発展と、学生への有効な支援へ向け、父母の会の活動に更に積極的なご参加を賜りますようお願いいたします。

最後にになりましたが、皆様のご健勝とご多幸を祈念し、会長就任のご挨拶とさせていただきます。今後とも、よろしくお願ひ申し上げます。

千葉経済大学では、さまざまな悩みや困難にぶつかった学生の支援のために、学生相談室を設けています。対人関係のこと、学生生活のこと、進路のこと、自分自身のことなど、学生たちのさまざまな悩みに対応しています。自ら来室する学生、ゼミの教員に勧められて訪れる学生など様々ですが、カウンセラーと話し合うことで、自分を整理しながら次のステップを見つけていくことができます。

学生相談室からのお知らせ

保護者の方も相談できます!



保護者の皆様へ

学生相談室では、保護者の皆様からのご相談も承っております。大人へと自立していく青年期の学生を見守り育てることは、時に「迷い」や「戸惑い」が付きます。カウンセラーにお話しただくことで、考えや気持ちを整理したり、違った視点で捉えたりすることが出来ます。お気軽にご相談ください。相談の中で語られたことを、無断で他の者に漏らすことは決してありません。



同窓会会報

平成二十三年度同窓会定期総会懇親パーティー報告

平成二十三年七月三十日(土)、毎年恒例となりました同窓会定期総会・懇親パーティーが、千葉市内の三井ガーデンホテルにて開催されました。



今年度の出席者は、本学関係者を含め五十二人、年によって変動はあるものの、例年より多くの皆様にご出席いただきました。出席いただいた方は様々で、「友人同士誘い合わせての参加」「ご夫婦揃っての参加」「お子様連れでの参加」と多岐にわたっていました。また、今年度は東日本大震災の影響により、平成二十二年の卒業式が中止となり、友人と顔を合わせず本学を巣立られた卒業生の多くの皆様に足を運んでいただきました。

懇親パーティーでは、二十二年卒業生より、「卒業式をしたかった」「思い出を作らなかつた」という声が多く上がったため、同窓会事務局では、この席上をお借りし、ささやかながらではあります。が、四月後の卒業生を祝う会を行いました。二十二年卒業生は思わぬサプライズで大変喜んでいました。



また、各テーブルからは、懐かしい顔ぶれが揃い、恩師や、旧友との語らいや笑い声が会場全体に響きわたっていました。なお、総会では、「平成二十二年決算」「平成二十三年度予算」「役員選任」「各種補助金などについて審議」報告されました。

卒業生紹介 実習助手になって



こんにちは。千葉経済大学卒業生の加瀬智美と申します。後期から資格取得支援講座等の非常勤実習助手として、日商簿記や税理士など会計系の資格取得を目指す学生のみなさんに簿記や管理会計を教えています。

大学の講義で簿記を初めて勉強したことがきっかけで会計のおもしろさを知り、私も資格取得支援講座で会計の勉強をしていました。在学中に日商簿記一級、公認会計士短答式試験、税理士試験簿記論を取得し、現在は早稲田大学の会計研究科で公認会計士になることを目標に会計や監査について学んでいます。

会計は難しいというイメージを持っていらっしゃる方もいらっしゃるかもしれませんが、会計の知識はどんな仕事でもプラスになりますし、将来の可能性を広げるものだと思います。私は会計と出会って将来やりたいことを見つけたので、後輩のみなさんにも会計のおもしろさを知ってもらいたいと考えています。学部での講義や資格取得のための勉強を通して得た知識を生かし、学生のみなさんが目指す資格に合格できるようにサポートしていきたいです。また自分の受験経験から学習方法や試験までの学習計画などのアドバイスができればと考えています。

会計に少しでも興味がある方や将来企業の経理・財務担当者を目指している方はぜひ資格取得支援講座を履修してもらいたいと思います。千葉経済大学から会計専門家を目指す学生のみなさんが増えるよう努力していきますので、よろしくお願ひ致します。

私は信頼される会計士として社会で活躍することが将来の目標です。監査やコンサルティング業務に興味があり、会計知識のみではないプラスアルファの能力を身につけるため勉強中です。人に会計を教えるという貴重な経験を将来仕事に生かしていきたいです。

平成22年度 千葉経済学園財務情報

平成22年度における財務状況を次のとおりご報告いたします。

1 資金収支計算書 (平成22年4月1日～平成23年3月31日) (単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金収入	2,579,669	人件費支出	2,498,911
手数料収入	52,163	教育研究経費支出	642,096
寄付金収入	8,315	管理経費支出	149,095
補助金収入	721,800	借入金等利息支出	26,958
資産運用収入	44,881	借入金等返済支出	100,890
資産売却収入	200,000	施設関係支出	29,454
事業収入	30,758	設備関係支出	113,152
雑収入	161,230	資産運用支出	971,754
雑受金収入	655,193	その他の支出	177,488
その他の収入	962,124	資金支出調整勘定	△ 176,837
資金収入調整勘定	△ 790,017		
前年度繰越支払資金	1,581,768	前年度繰越支払資金	1,674,923
収入の部合計	6,207,884	支出の部合計	6,207,884

2 消費収支計算書 (平成22年4月1日～平成23年3月31日) (単位:千円)

消費収入の部		消費支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金	2,579,669	人件費	2,801,014
手数料	52,163	教育研究経費	969,487
寄付金	8,593	管理経費	160,008
補助金	721,800	借入金等利息	26,958
資産運用収入	43,769		
事業収入	30,758		
雑収入	164,018	消費支出の部合計	3,957,468
帰属収入合計	3,600,770	当年度消費支出超過額	546,876
基本金組入額合計	△ 190,178	前年度繰越消費支出超過額	2,085,915
消費収入の部合計	3,410,592	翌年度繰越消費支出超過額	2,632,791

3 貸借対照表 (平成23年3月31日現在) (単位:千円)

資産の部		負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部	
科目	決算	科目	決算
固定資産	15,918,633	負債の部	3,009,429
有形固定資産	14,212,476	固定負債	1,991,462
その他の固定資産	1,706,157	流動負債	1,017,967
流動資産	1,793,329	基本金の部	17,335,325
		消費収支差額の部	△ 2,632,791
合計	17,711,963	合計	17,711,963

☆平成22年度財務情報の詳細は本学園ホームページに掲載していますのでご参照ください。

「千葉経済学園オープンアカデミー」開催

地域総合研究所長 高橋 孝次

地域総合研究所が市民の皆様への生涯学習プログラムとして公開講座、公開講演会を開催させて頂くようになりましてから早くも十年が経過しました。この間、市民の皆様には、本学並びに本学地域総合研究所に格別のご理解、ご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、こうした十年という節目を機に、地域総合研究所では、次の新たな十年へ向け、これまでの公開講座、公開講演会をさらに充実、拡充させて頂くことを目指し、本年度より、「千葉経済学園オープンアカデミー」を千葉市教育委員会後援の下に開催することになりました。

「千葉経済学園オープンアカデミー」は単なる教養的な講座にとどまることなく、現代の課題をダイレクトにそして、こうした十年という節目を機に、地域総合研究所では、次の新たな十年へ向け、これまでの公開講座、公開講演会をさらに充実、拡充させて頂くことを目指し、本年度より、「千葉経済学園オープンアカデミー」を千葉市教育委員会後援の下に開催することになりました。

「アカデミー政経塾」は七月に四週連続で開催されました。今回は既存の政治経済システムを問い直す第一弾として、地方から考える新たな制度設計の途につきまして四人の講師の方々に登壇頂きました。経営学の分析フレームを制度の設計論に適用しようとする本学経済学部教授栗沢尚志先生、フランスの政治思想家トクヴィルの思想をベースにアメリカ近隣自治について考察された本学学長 小滝敏之先生、スウェーデン大使としてのご経歴を生かし、日本の進むべき道を明らかにされた藤井威先生、そして長年にわたる政治家としてのご経

験から地方自治、住民自治について論じて頂きました元成田市長の小川國彦先生、こうしたすべての講座につきまして受講された皆様と講師の先生方との熱心な議論が展開されました。

さらに九月から十月にかけては隔週四回にわたり、「アカデミー演習」が行われました。ここでは受講生の皆様にも発表の機会を設け、輪読、発表、討論を繰り返すことで、特定の分野についての深い理解と、単なる既存の知識の回復・吸収にとどまることのない、新たな知の創造が目指されています。本年度は「解学的ブランド論」と題し、本学経営学教授高橋孝次による学際的な議論が少人数のゼミナール形式の下で行われました。

そして「アカデミー特別講演会」が十一月に開催されました。これは今日的な問題に対する鋭い論議を学内外から招聘し、アカデミー参加者の問題解決をサポートしようとするものです。今年度はフクシマ原子力発電所の事故を踏まえ、高信頼性組織の第一人者である明治大学中西晶先生をお招きし、組織論の観点から原発事故についてお話いただきました。

今年度より始められましたオープンアカデミーですが、現代の問題を適確に理解、分析することを求めるすべての市民の皆様の積極的なご参加を心からお待ちしております。



平成22年度秋の図書館講演会風景

図書館からのお知らせ

学生ブックツアー・図書館講演会

平成二十三年度後期に総合図書館では二つのイベントを予定しています。まず、十一月三日(木)に秋の「学生ブックツアー」を行います。

既に五月には春の学生ブックツアーを行い、学生と一緒に



春の学生ブックツアー風景 (手前が1年生、奥が3年生)

に千葉そごうの三省堂書店を訪問、学生が読みたい本を選び図書館二階入り口の正面に展示しています。学生のみならず、本学教員や地域利用者の方にもかなり興味をもって見て頂いています。大学、短大から選出された八名の選書委員が選んだ図書には興味深い特徴があります。大学生は講義関連図書(日本国憲法論、株式会社法)や資格取得関連図書(証券外務員二種、宅地建物取引法、現代会計学)を選び、学問の探究心の旺盛さ、卒業後の将来をしっかりと見据えた図書を選んで頂いています。

一方、短大生は時事問題(放射線内部被ば

く)や小説を選んでおり、身近な出来事や社会に対して興味をもち知識を吸収しようとする意欲が見られます。

続いて、十二月三日(土)に秋の「図書館講演会」を行います。

春の講演会は本学の校是である「片手に論語、片手に算盤」にちなんで昨年引き続き国学院大学文学部教授の石本道明先生に「必ずや名を正さん乎」虚像の打破—論語を読む—と題して講演頂きました。今回は京都にあるPHP研究所の研究員である坂本慎一氏を講師に迎え「洪沢栄一の経世済民思想」(仮題)について講演をして頂く予定です。専門は日本経済思想史で、洪沢栄一翁についてかなり研究をされており、学術論文や研究発表を出されています。近代日本の株式会社の基礎を作り、五〇



平成22年度秋の図書館講演会風景

学内施設の改修

庶務課報告

このたびの震災に関連した電力制限令に基づき本学施設においても大規模な節電計画を実施いたしました。これは通常期の節電に加えて照明の間引き点灯や空調温度の設定変更、大容量電気器具の使用制限等多岐にわたるもので、教職員による率先と学生の協力により大幅な節電を実現することが出来ました。改めて学生・教員・施設使用関係者の皆様のご協力にお礼申し上げます。

以下、夏季休業中に実施した施設改修についてご報告いたします。

学生ホール
コリドー塗装修修

ガラス張りのきれいな外装が好評で学生の憩いの場でもある学生ホールですが、築八年を迎え外装鉄部のさびが目立ってきたため、学生ホールと一号館への渡り廊下部分の全面再塗装を実施し、きれいな白い外装が戻りました。

一・二号館階段手すり改修

一号館と二号館の階段について、利用者の安全のことを考慮し一階から最上階までをつなぐ手すりを設置しました。



人事異動

- 退職 (8月31日付)
 - 小泉 勝士 事務局長
 - 平井 節子 看護師
- 採用 (9月15日付)
 - 森 裕子 看護師
- 昇任 (9月1日付)
 - 山辺 鉄 事務局長